

## 4. 教育・文化・観光の方針

### (1) 教育

#### (1)-1 基本的な考え方

学校は、将来の白山市を担う人材を育てる重要な施設であり、子どもたちの数に応じた適正配置や教育内容の充実を図るとともに、災害時においても安全・安心な施設として維持に努めます。

子どもたちが心豊かにたくましく育つよう、確かな学力の形成や個性を伸長し、人間性を高めることができる教育や環境整備を推進します。

市民一人ひとりの学習機会の拡充を図るため、生涯学習施設の維持や環境整備に努めます。

#### (1)-2 学校教育

##### ①幼稚園

幼稚園施設の適正管理とともに、設備の充実を図ります。

##### ②小学校・中学校

地域における児童・生徒数の推移などの状況を考慮した学校施設の適正配置や通学区域の見直しを検討するとともに、老朽施設については個別施設計画を策定し、これに基づき、優先順位を見極めた上で改築や長寿命化改修に努めます。

#### (1)-3 生涯学習

市民の多様な学習ニーズに応えるため、的確な学習情報の提供と市民の学習意欲の向上に努めるとともに、地域における学習基盤の整備を図ります。また、地区公民館は、地域活動や交流の拠点として、建設年次の古い公民館から優先的に改築または大規模改修を実施し、公民館機能の維持に努めます。既存の生涯学習施設については、施設の維持や幅広い世代が利用しやすい環境整備に努めます。

#### (1)-4 食育

市民が生涯にわたって健全な心身を培い豊かな人間性を育むため、地元産食材を活用した給食の実施など、白山の自然の恵みをいかし、地域に根ざした食育を推進します。



## (2) 文化

美術館や博物館をはじめとする文化施設は、施設の維持・充実や、ユニバーサルデザインに配慮した利用環境の整備に努めるとともに、さらなる利用促進と文化活動の活性化を図ります。



松任文化会館 ピーナ

## (3) 観光

白山市の誘客力向上のため、白山白川郷ホワイトロード、白峰重要伝統的建造物群保存地区、白山比咩神社などの観光拠点について、受け入れ環境の整備を行い、活用の促進を図るとともに、道の駅での情報発信や観光サインの計画的な設置のほか、観光拠点までの交通の確保に取り組みます。

歴史あるまちなみや農山村での営みのほか、自然や歴史、文化など白山手取川ジオパークの見どころを活用し、体験型・交流型の旅行形態の充実を図ります。

また、本市のスキー場や温泉施設、海水浴場などの観光拠点について、利用状況やニーズを勘案しながら整備・拡充を図るとともに、白山総合車両所等の最先端技術や産業遺産、生産物などの活用を図るとともに、ものづくりの心にふれ、学び、体験する「産業観光」のまちづくりに取り組みます。



白山一里野温泉スキー場

## (4) その他

市役所をはじめとする行政関連施設は、行政サービスの中心として、施設の維持を図るとともに、「公共施設等総合管理計画」に基づき、老朽施設の耐震化や更新を検討します。特に市民が訪れる機会の多い施設については、バリアフリー化や周辺の歩道整備などにより、だれもが利用しやすい施設の整備に努めます。

各地に存在する集会施設は、町内会活動の拠点として、施設の維持・充実と老朽化に伴う新築・改築などの整備を支援します。

公営住宅は、既存施設の適正な維持管理や高齢者などの入居者に配慮した施設整備に努めるとともに、人口動態の変化に合わせ、適正な箇所において整備します。なお、詳細な計画については、「白山市営住宅基本計画」に基づき推進します。